伯剌西爾時報

當面する諸問題

伯米關係は兩國便益に立脚
政變に影響されぬ對伯外交
朝鮮戰爭と獨乙問題に言及する米長官

デーン●アチソン米國務長官のリオに於ける公式プログラムの時間が意外に延引され豫定より一時間遲れて七日午前十時五十五分聖市クムビツカ軍用飛行場着 州統領代理州政府及軍部高官の盛大な出迎えをうけた

聖市の滯在は僅かに二十四時間 プログラムも時間的に組立てられてゐるので記者綜合会見時間も極度に短縮されたが大要次のやうなものであつた

米國政府によつて飼付されてゐる珈琲最高値とこれに準じて規定されてゐる伯國政府の定める最低價の問題について問はれるやアチソン米國務長官は次のやうに語つた

この問題については詳細な調査が手元にないのでリオ●デ●ジャネイロで改に発表した事以外の事は言へない

來る十一月の米大統領後繼戰の結果 米國内政策に可能視される變革に直面してゐる現在 時に米伯兩國關係は阻害されるやうになるのではないかとの問に米國務長官は次のやうに言明した

この問題に關する個人的な願については詳細は特定的に或は特定の問題は特定のものである 伯米の緊密な關係は兩國の眞の便宜を代表するものである

更に一記者は蘭 佛領アレリカの珈琲增産のためのが この問題について質問すると米國務長官は笑ひながら次のやうに語つた

この增産計畫に米が融資してゐたことは知らなかつた

次いで一記者は伯國に適用された融資の利益返還及び分割規定法について米經濟界の反動的なものはどんなものであるかとの問に対してアチソン長官は次のやうにのべた

その問題は各專門家の手に渡されてゐるので滿足に解決されると思ふ

更に他の記者は朝鮮戰爭が突発的に休止した場合米國は現在戰時産態勢にあるが そうなると米國の經濟狀態はどうなるかとの問に米長官は次のやうに言明した

自分は經濟家でもなく更に經濟的な發想方面のことにたづさはつてゐるものではないが兎角休戰が朝鮮で締結されても 自分が眞にのぞむことは軍生産量の現在の水準が低下しないことである

吾々は米國及び連合國の防衛のためには大規模の軍需品生産といふことは不可缺なことである 吾々は現在自個の必要にさへ應じられない有様である 即ち朝鮮戰線に大量の武器彈藥に迫られてゐるのである

休戰といふことは僅かに增産の運命を變えるだけであつて量を變更するものではない 次ぎに軍需品の減産が実現することは 即ちこれら武器の需要が低減することであり 一方他

生産物の需要が增加することでなくてはならぬと自分は確信する

このやうに考えるので米國内の經濟界の低下はないと思ふ

ボ 協定及びバリー條約の批准といふ問題は現在最もしん剣なことであり更にアデナウヤー西獨首相がこの批准を実現し獨乙兩國会内の社会民主党の反対を克服しうる可能性及びこの場合当然おこるソ連の反動がなんであるかについてアチソン長官は次のやうな解答をのべた

バリー條約及びミーロツパ聯盟と獨乙間の協定は自分の信ずるところでは兩書とも批准される筈である 時には數週間或は數ヶ月間を要するであらうが批准されると思ふ これ條約の重要性はヨーロツパ諸國にとつては最大のものである これら

ユーゴの反ソ聲明か
バルカン强化とその政策
ソ聯を罵倒するチト元帥

【ベルグラード七日】チト元帥はユーゴスラビアはギリシア及びトルコが仮りに外敵から攻撃をうけた場合はこの二國を防衛するものであると言明、更にユーゴスラビアはこの問題について公式な協定を締結したり或は北大西洋防衛協定組織に合體するやうなことは避けるものであると强調した

チト元帥はセルビアの自由開放の戰の最初の一発が打たれた第十一回目の記念日にルーマニア國境に近いセルビアの南部ニシエ市で十五万の民衆を前にして行つた演説中で次のやうな決意を固つたユーゴスラビアは友邦國の獨立に根本的な関心を持つものであり、更に道徳的にこれらの國々の獨立を防衛するものである、吾々の言

質は他の総ゆる公式の協定よりも更に價値あるものである、平和時には協定は一つの前進運動を組織するものである、吾々は動乱のために準備される何等の運動にも結合することをのぞまぬのである、吾々は仮想的戰爭或は侵略を目的として武裝する何れの國家とも公約することはのぞまぬ 吾々は断然侵略者に味方するものではなく平和の一要素然にバルカンでさうありたいのである、この理由でユーゴスラビアはギリシア及びトルコと多大の善隣関係を維持してゐるなはチト元帥はソ連の煽動者等は反動主義者であり そのテロ行爲はナチスタの行爲と異るところがないとソ連に最大限な侮辱を浴びせかけた

第三次大戰の危機
朝鮮戰爭の不擴大を唱へ
調停の意をもらす印度首相

【ニユ!●デリー七日】ネルー印度首相は大千人の聽衆からなる智慧会の席上で朝鮮戰爭が中國にまで擴大されるならばソ連は必然的に中國側に參戰することになり この結果世界各國は第三次世界大戰に突入することになるだらうと言明 更に印度はこうした偶発的な世界戰爭が勃発した場合これから勿論避けやうとはしてゐるが朝鮮戰爭には心を持つものであると自國の態度を説明次のやうに言及した

現在朝鮮で戰ふ共産連合兩軍と友交関係を持つてゐる唯一の國家は印度なので 吾々こそは戰爭を中止させやうとするために最善の狀態にあるものであるなはネルー首相は印度の態度について或る國々は不安を感じてゐるといふことを認め最後に次のやうに語つた

戰爭に勝たうとすることを義務とする各國軍閥主腦部が戰爭を擴大する權力を持つならば危險な事態となる 印度は時に野蠻的な行動を敢てする侵略國から祖國を防禦する軍備を持たなければならぬ

宜眞はネルー首相

殘された最後の一戰
この勝利で世界狀勢好轉か
決意を語る米第八軍指揮官

【ロンドン八日】米第八軍指揮官バンキフリート將軍は仮りに連合軍が再朝鮮で共産軍と後繼戰を開始するやうになつたり或は共産軍が吾々に一大攻撃を展開するやうになるならば これは実に吾々に有利なことであると前提 更に次のやうに言及した

この戰では敵軍は殲滅され 彼等のもつ武器は完全に破壊されることになるであらう 共産軍の一大敗北ということは全世界に多大な反響を與へることになると思はれる

この戰の連合軍勝利は共産側政態勢下に生きてゐるヨーロツパの多くの國民に希望を與へることになる筈である

中國内でも共産側政態といふことが國民を苦しめてゐることは当然なことである 第八軍との戰鬪で多くの中國人は莫大な損害をうけてゐることを知つてゐるので吾々はこれを確言できるのである 去る五月及び八月の調査が事証するものであつて中國内全線には既に不滿の漲刻な徴候がはつきり見られた

二回で望みうすらぐ
解決案を共産側拒絶

【東京八日】北京放送は捕虜交換問題についての連合軍提出の解決案を共産軍代表は拒絶したと宣言して板門店休戰会談秘密集会を終る沈默を破つた中共放送によるこの非公式な報道は連合、共産兩軍使節が板門店の秘密集会を再開した時に発表されたものである

中共放送は連合軍案は自己の威信を擁護しやうとするための解決案であつて共産軍の捕りよを極力抑留しやうとする陰謀的なものである故にこれを拒絶したものであると傳へてゐる

談会密秘

赤軍は手榴弾、臼砲を用ひてこの作戰を敢行し、が、その目的を遂することはできなかつた

一方連合軍空軍は共産軍基地ならびに李島北四地域で使用中の鉄路及び車輛を襲撃した

板門店近くに
共産軍の逆襲

【京城八日】共産軍は八日板門店東くの丘陵にある三軍基地から米軍を撃退する計畫で猛烈な攻撃を始めた

巨濟島事件
赤軍抗

【板門店八日】共産軍側は前週巨濟島の捕虜收容所で勃発した事件で共産軍捕虜二名死亡及び負傷八名を出したことについての南日成將軍署名入りハリーソン將軍宛の公式な抗議書をメツセージの形式で連合軍代表に手渡した、このメツセージは休戰会談の連絡將校が集合した八日午前に渡されたものであつた

なはこの集合では連合軍側は南鮮内の捕虜收容所の所在を明示した一〇枚の地圖をも共産側に渡した

案ネルー
調停委に関係なし
米國務長官八日歸國
埃及外相流言を取消す

【アレキサンダー七日一】埃及外相は東西兩ブロツ間の調停を印度が計畫してゐる委員会に埃及が參加することを要請されたといふ報道は何等信ずべきものではないと七日発表した

一方アルアクバール紙は次のやうに報じてゐる

ニユー●デリー駐在イズマエル●カメール●ベイ埃及大使はカイロに近く帰ることになつてゐるが埃及と英國間の調停を編策するネルー印度首相のメツセージをもつて來る筈である

デーン●アチソン米國務長官はあはただしい聖市滞國を終へ八日午前一〇時トルーマン大統領機インデペンデンス号に搭乘クムビツカぐん用飛行場を離陸 一路帰國の途についた 州統領代理を初め軍官民代表の見送りで賑つた

アチソン米國務長官は伯四日間の動静を伯字紙は大々的に一面全段連して取扱ひ最大限な歓迎陣をはつた

對ソ、油槽船引渡
米警告を無視する
デンマーク政府の態度

【コウペンハーゲン七日】デンマーク造船所で新造された一万参千噸の油槽船アスペロン号は八日午前コウペンハーゲン港を出帆することになつてゐるので七日夜ソ連当局に引渡しを終つた

國会主脳部は米当局がソ連に油槽船を引渡すといふこと は経済援助にあたつて兩國間に締結された協定を侮害するものであると注告したにもかかはらず、敢めソ連に油槽船を引渡すといふ政府の決意を支持してゐたのであつた

この新油槽船の甲板で行はれた式でデンマーク側の技術者はデンマーク駐在ミカエル●ベトローブソ連使に船を引渡したので直ちにデンマークの國旗はおろされ代つてソ連旗が掲げられた

依然繼續か
米デ關係惡化

【ワシントン七日】デンマークが自國の油槽船をソ連に引渡しても対デンマーク米経済、軍援助は中止されないであらうといふのが消息通一般の見方である

米の対外援助法は融資される國は共産國に戰略的総ゆる資材を引渡すことを禁じてゐる、このために米政府は油槽船をソ連に引渡さうとするデンマークに抗議を申込んだ、しかしデンマーク政府は今米の対ソ油槽船引渡しは一九四六年に締結された條約にもとづくものであると認められたと回答した、デンマークの決意に対し更に抗議するのは米國会だけである

米國務省、相互安保局は対デンマーク援助中止は最近の調査では米自體を傷つけることになるといふ空氣が濃厚である、兎に角此の問題についての最後の断はトルーマン大統領によつてなされる訳である

援助
米

【ワシントン七日】デンマークが自國の油槽船をソ連に引渡しても対デンマーク米援助は中止されないであらうといふのが消息通一般の見方である

米の対外援助法は融資される國は共産國に戰略的総ゆる資材を引渡すことを禁じてゐる、このために米政府は油槽船をソ連に引渡さうとするデンマークに抗議を申込んだ、しかしデンマーク政府は今米の対ソ油槽船引渡しは一九四六年に締結された條約にもとづくものであると認められたと回答した、デンマークの決意に対し更に抗議するのは米國会だけである

米國務省、相互安保局は対デンマーク援助中止は最近の調査では米自體を傷つけることになるといふ空氣が濃厚である、兎に角此の問題についての最後の断はトルーマン大統領によつてなされる訳である

原爆戰か
朝鮮解決の鍵

【ジャクソン八日】ラウトン●コリンス米陸軍省政長官は朝鮮の國連軍はトルーマン大統領の許可があり次第原爆武器を使用しうる準備ができてゐると語り更に朝鮮休戰協定は近く締結されるだらう希望をもつてゐると言及した

安保理事會
米ソの對立

【國連八日】國連安保理事会でヂャコーブ●マリツクソ連代表は安保理事会に提出される米案討議には出席せず 更に米案には拒否權を行使するものであると言明した

今度の問題の米提案とは朝鮮に於ける國連軍の編成協定は近く締結されるだらう希望をもつてゐると言及した

戰爭
朝鮮

【ロンドン八日】米第八軍指揮官バンキフリート將軍は仮りに連合軍が再朝鮮で共産軍と後繼戰を開始するやうになつたり或は共産軍が吾々に一大攻撃を展開するやうになるならば これは実に吾々に有利なことであると前提 更に次のやうに言及した

この戰では敵軍は殲滅され 彼等のもつ武器は完全に破壊されることになるであらう 共産軍の一大敗北ということは全世界に多大な反響を與へることになると思はれる

この戰の連合軍勝利は共産側政態勢下に生きてゐるヨーロツパの多くの國民に希望を與へることになる筈である

中國内でも共産側政態といふことが國民を苦しめてゐることは当然なことである 第八軍との戰鬪で多くの中國人は莫大な損害をうけてゐることを知つてゐるので吾々はこれを確言できるのである 去る五月及び八月の調査が事証するものであつて中國内全線には既に不滿の漲刻な徴候がはつきり見られた

大統領墨
戰

【メキシコ八日】アドルホ●ルイス●コルチーネス元内相は六日の選挙で勝利を得たが墨政界史始つて以來の流血混乱をみない政戰で八七パーセントの票數を獲得大統領に当選なほ他候補は正式に敗北を認めたなほこの日の夜戒に動員された軍隊は八万であつた 次いで七日夜になつて市内中心街で約参時間に及んでアドルホ●ルイス●コルチーネス氏の当選に反対する一部と警官隊と衝突 発砲となり死者参名 重軽傷七参名をだした

コ元内相
絶對多數當選

この日、君代はどうしたのか、夏子が「さようなら」を言ふ機会がなく位彼女にくつついて離れなかつた。と言つてうるさいと言ふ感じはなく今に社が急しくなつたらこの人を締出にしやうかと思つた位実に秘書的な存在で 一緒に歩いてゐても眼に鋭法な人物だつた。この邊で 圓タクに乘ろうかなと思つてゐるとすぐ氣を察して、圓タクをよび留めてくれる ちよつと待つて置いてよ」

さう言ふ代りに默つてハンドバツグを渡すといいやうにしてくれて、跡でハンドバツグを明けると買つた物と金額とが一つの附け落ちもなく。ちやんと書き留めてあると言つた調子だつた。

それでゐて、卑屈なところはなく、負よさらうと言ふやうなサモシイところもなく、明るくて、とても愉快だつた。

その日も たうとう尼寺まで附いて來てしまひ夏子の書棚への手傳ひから、お茶を入れたり、御飯を焚くのから、おかずこしらへまで小マメに働いてくれた。

「私、便利な人を拾つたわ」

夏子はわざとそんな言ひ方で、自分の感情を言ひ現して見た。

「私、奥さんになつて上げようか」

君代が旨さうなスパゲツチの皿をお膳の上に置きながら、もうその時までには、そんなゾンザイな口を利くやうになつてゐた。

「まだ帰らないでもいいの」

食後、無駄話をしてゐるうちに十時を過ぎてしまつたので、途中を心配して夏子がさう言ふと

「奥さんになつたのだから 泊まつて行く」

「だつて、寝着が一つしかないわ」

「奉婚だから一つあればいいぢやないの」

「寝にくくつて厭だわ」

「いいよ、今度一と晩だから、私はゴロ寝をするから」

まさかさうもならず、渋まんして夏子は生れて始めて君代と一つ夜の中に寝た。

Agencia KUGA
TURISMO E VENDAS DE PASSAGENS EM GERAL
Rua Tabatinguera, 83
Fones: 32-8101 e 33-1948

清潔な募金運動

七月十五日から廿九日まで聖市クムビツカ軍用飛行場で開催される世界の物理学大会に、日本科学陣代表として原子学の泰斗、湯川秀樹博士を招聘する運動は 在聖の日系二世学徒、学生が中心になつて計畫 奔走した結果、聖市文理科大学から正式招聘狀を博士に渡つたが、博士の令息病氣のため、目下夫人付添いで帰國しているが、病状によつては博士自身も帰國の必要があるかも知れず 且つ七月はカリフオルニア大学で講義をしなければならないため残念乍ら招聘は辞退したい旨の返電があり、湯川博士の來伯は実現しないことになつた。計畫の発起者たちは勿論、われわれとしても、これは誠に残念なことではあるが、事情止むを得ない。

文理大並に二世学徒の熱意は然し 是非共、日本の物理学者招聘を実現したいとのぞみを捨てず、湯川博士の代りに朝永振一郎博士にあて招聘狀を送つたが、これも突然のこととて來伯不可能の返電があつた由である。結局物理学会議には日本代表の出席はないことになつたわけである

朝永博士 は現東京教育大学物理家学部教授として、著名な原子学者で昨年度ノーベル賞候補に挙げられた人であるが 現聖市文理大の客員教授であるプリンストン大学理学部教授ダビツド●ボン博士は プリンストン大学で朝永博士と研究をともにした仲なので、同博士その他の幹旋で、朝永博士を文理大の客員教授として迎えたい希望で交渉を進めているという話である。

墓能はをよんという話

朝永博士の文理大客員教授 物理学会議に、日本科学陣代表として原子学の泰斗、湯川秀樹博士を招聘する運動は 在聖の日系二世学徒、学生が中心になつて計畫 奔走した結果、聖市文理科大学から正式招聘狀を博士に渡つた

Chinaga
神永書籍運動具店
RUA DATATIN GUERA 53-55 SÃO PAULO
TEL. 33-5093.

星期六

清潔な募金運動

七月十五日から廿九日まで聖市クムビツカ軍用飛行場で開催される世界の物理学大会に、日本科学陣代表として原子学の泰斗、湯川秀樹博士を招聘する運動は 在聖の日系二世学徒、学生が中心になつて計畫 奔走した結果、聖市文理科大学から正式招聘狀を博士に渡つた

物理学会議には、兩博士とも出席不可能となつた事は残念ではあるが、朝永博士の文理大客員教授 残念ながら実現すれば、日本の物理学者招聘は、日本の物理学者の寄附を、この運動に出してやつて貰いたいと思う。これは「親心」であり、一世としては当然の義務でさえあるといえると思う。物理学などいう、われわれ一般のその道の門外漢にとつては、ピンと來ないものにだす金は、とかく出しにくいかも知れないが、こうした事に出す金こそ、本当の意味で「生きた金」であることを忘れてはならないと思う。

聞くところによると、瑞穂植民地では、日本の学術後援を目的に、毎年十コントスずつ積立てて居り、前述の募金運動に対しても 特に、素粒子研究費として積立ての二カ年分二十コントスを贈つて、募金委員達を感激させたというが、これこそ、譽を大にして「譽來の美談」と讃うるにふさわしい話である。

官能圖 (31)
長篇小說
小島政二郎

四

「ねえ、私ここへ引つ越して來てもいいだらう」

君代は手足を夏子の體に柔かく絡めながら言つた。

「駄目よ、こんな狹いところ」

夏子が反対すると

「狹くなく上手に住むから」

それが嘘でないことは食後の跡始末を手早くキチンとして、せい潔に片附けてくれた手際でも知れた。

引つ越して來るつて簡單に言ふけれど「あなた一人なの」

「一人ぼつちで寂しいのよ」

思春期の小娘のやうに君代は鼻を鳴らして甘つたれた。が、ふと大人の語氣になつて

「社長はまたどうして、もつと社長にふさはしい所へ越さないの」

「そんな合理主義では、雑誌は成功しないのよ」

「フーフー」

「間借りでない、一軒の内を買つてスキート●ホームを二人で作らう」

「それに越したことはないけれど——私は間もなく赤ちやんを生まなければならないんだし」

ふと何か自分の肌にコツとした。実の充実した感じ。する男の肉體のやうな肌觸りを感じて

「あら、どうしたの」

と下を見ると いつの間にか君代が夏子の扱帯を解いて、前をはだけビツタリと自分の肌を押し附けてゐる。だつた。

「厭な子」

夏子がわざと大きく目を見張つて睨むと

「いやン、ママ恐い」

二つか三つの子供のやうな口調で甘ひながら、君代は今咲いたばかりの芍薬の花のやうな夏子の乳房にかぶりつくと同時に寸の短い指で片方の乳首を觸つてゐるのかゐないのか分らない位に何とも形容の仕方のない旨さでオモチヤにし始めた。

マ州クヤバ紀行 (二)

マリオポリス開発農業組合第一回探検先発隊に便乗

ブラ国管内ピラポジンニヨ

A・M生

二五月廿七日

四時半起床トラックの手入れを充分やつて五時半出発まだ夜明けぬらず道路は相当悪いが強行軍を続け途中カンポ・グランデと云ふ小村でアルモツソを済ましこれから九十粁でカンポ・グランデ市になると聞く道路も大分良くなつて一同元氣になる、出発後間もなく立木一本もない草原地帯、この辺りには「エマ」が群棲していると聞いているから何とかして寫眞に撮りたいと思つている矢先同乗の者がエマだ〳〵と叫ぶので車を止めて眺めると居る居る〳〵澤山のエマの群カメラをもつて近寄つても逃げない、何んでもこの鳥を殺すと三コントの罰金だそうで手に掛ける者がないので何時の間にか人馴れしたのであろう毒蛇が大好物とかで惡食の割合迄の美しい鳥である、ゆつくりカメラに收めしいると今度はビアードの大群がやつて來たが、逃足の早いのには驚いた、カメラに收める暇もない、舗道路が助けて四時間二十分で目指すカンポグランデに到着した、宿屋で入浴、夕食後明日のプランも決定

正午出発が約され久し振りに朝晩の御馳走だと談笑しつゝ市内を散歩した寫州第一の都会丈あつて思つたより整備した市街である

邦人の商売も仲々の盛況であり、日人の多いのに驚いた、九軍團の司令部のあるところだから無理もない、夜更けに一行はカンポ・グランデの宿舎に一夜の夢を結ぶ可く長躯もぐり込む。つづく

チエテ事件の解決を祈りつゝ

社會輿論の柔弱性を衝く

アラサツーバ 渥美 龍

邦人移民四十年史に血生臭い一頁を刻んだチエテ郷住地不祥事件は我人の腦裡に生々しい映像を描かしめた 四十万同胞よ！ この戦慄すべき事件が如何なる氣圏氣を社会に與えたであらうか 我も一移民である聊國を遠く離れ來つた移民の魂の雄叫びを嘗榜すべき秋であることを痛感し聊か所信を述べて見たい

邦字紙は世論の勝利として総領事館より和田理事官を現地調査派遣を傳えた 又邦紙は記者を現地に派遣した事を報道した 然し実際的から斯うした緊張の氣圏氣中にも其の出発が餘りにも静謐的でもつた感に思はれてならない 何故ならいづれの紙上も事件発端を聲に伯字紙の轉載に終つている為めにまち〳〵の報道であり 国を重ねると前文取消や補解記事になつていた一種の批判的態度にさえ見えたのである 吉村一家の悲しむべき事件は我々四十万同胞移民史上未曾有の戦慄すべき事件であるに拘らず 総領事館 言論界 邦人社会が餘りにも静謐的態度の憾みがあつて残念に堪えうのである

四十万邦人社会を代表する政府機関 言論界の斯うした重大事件に対する他人扱的態度を眼前に見て地方人の吾々は切歯扼腕した 和田理事官の現地派遣は地方邦人の義憤慨の念を幾く鎮定し得たのであるが 昨今邦人に加えられたる數々の暴行事件の擴大て不安におのゝく中に「官憲」と「日本移民」と云う間に悲劇したチエテ移住地事件は軍隊の裏面とか一端に過ぎず等の問題であるとは思へない

我々は冷靜にこの事実と成行を檢討し再吟味を行ひ「私達は移民である」と云ふ立場から一つの興論を纏める可き必要を感じ 今後の移民政策に同胞の血に依つて知り盡した強靭が尊い参考記錄たらんことを望む四十万同胞が斯うした悲しむべき事件の再び惹起することのない様和に突入したいものである

最後に私は大方識者にお訴ねしたい チエテ吉村一家九名の殺害事件に何を考へさせられたか？ 心ある日本人識者正しく生きるために輿論を喚起すべく喊ぼうではないか

全伯聯マリリア支部主催の下に去る六月二十九日マ市青年会グランドに於いて行はれた成績は左の如し

青年部

百米 一櫻原 二三浦 参村上 二百 一佐々木 参三澤 鬼盤投 一山 二堀 参家入 四百 一川 二佐藤 参中谷 槍投 一山 池田 二山川 参常見 八百 一秋吉 二山川 参野田 千五百 一秋吉 照夫 二秋吉照美 参山川 五千米 一村上 二 阿部 参菊池 一万米 一野田 二村上 参菊池 七十五米 一磯 二山口 参櫻原 三百米 一山口 二北田 参原 千米 一磯島 二山川 参櫻原 走巾 一山口 三磯 二山川 参伯宗根 三投跳 一山川 二比嘉 三仲程 ぼう高 一仲程 二上原 三仲宗根 砲丸 一仲程 百米 一山川 二宮本 三佐々木 二百米 一山川 二佐々木 三宮本 砲丸 一原田 二山下 三小杉 走巾 一山下 二山口 三佐々木 走高 一小杉 二磯地 三芥川 四百リレー 一明倫 八百リレー シャカラ 斯くて熱戦の結果 一位 シャカラ聯合 二位明倫 イタリリ ミラカツ レギストロ 各位

走巾 一八等 二田 参林 走高 一西田 二立花 参中谷 三投跳 一中谷 二西田 参村上 棒高跳 一西田 保 三米 一〇 二西田 利 参合田 砲丸 一原 二佐藤 槍投 一赤嶺 二比嘉 三澤 鬼盤投 一山 参三井 女子の部 百米 一小杉 二宮田 参櫻原 二百米 一小杉 二宮田 三櫻原 参田 走巾跳 一小杉 二宮田 三櫻原 参高 一野又 二宮本 三岩原 砲丸投 一三澤 二勝本 三興那嶺 鬼盤 参位マリリア

スパイクの跡

汎マリリア青少年陸上大会

少女の部

御礼

菊地貫一

右の者電地訪問の際は御厚情を賜り成績を以て無事致しました 此處に有難く御礼申上げます

七月八日 伯剌西爾時報社

各位

市況

穀物取引所提供 七月八日調

珈琲 磅氣

現物（十キロ）サントス値

四級品 モーレ 一九八、〇〇

五級品 ヴーロ 一九六、〇〇

リオ 一九〇〇

棉花 現物（十五キロ）

五級品 二九一、〇〇

六級品 二六八、〇〇

七級品 二四七、〇〇

雑穀

□こめ 六〇キロ 海岸

アマレロン 極上 四〇〇—四〇五

最上 参八五—参九〇

特上 参六〇 参六五

グリヤ 極上 参七五、

特上 参七〇、〇〇〇

最上 参五五、〇〇〇

カテ、のリオ・グランデ

特上 一六五、〇〇

極上 一二〇

メイオアロース キレラ 一一五—一二〇

□エジョ・セツカ（六〇キロ）平穏

ビツコ・デ・オウロ 二一〇、〇〇〇

シュ・ボ・ボ 二一〇、〇〇〇

シュルビンハヨ 二〇〇、〇〇〇

ムラチンハヨ 二一〇、〇〇〇

ロシハヨ最上 二二〇—二二五

□バタタ アマレーラ（六〇キロ）

州産特等 二参五—二四〇

同 二参一二〇〇

同 二参一四〇 一四五

□セボーラ（四五キロ）

州産ベーラ一等 二参一四〇 一四五

□ナリア二等 一八〇 一八五

□マモーナ キロ 参、八〇

□アルアツフア キロ一六五 一七〇

□ミーリヨ 六〇キロ

アマレリヨ 一一五 一一八

アマレーロ 一〇七—一〇八

アマレロン 一〇五—一〇六

□ファーリヨ キロ 一五、〇〇

國産一等

□バナナ 聖市一トン

サントス毎出一房 七〇〇—九〇〇

一八 二二

第三回陸軍大会

（前号参照の続き）

走巾 一ベ・ロミツソ 四一 参リンス 一千二百米リレー 参八 一ベ・パレツト 四一 参 一ベ・ロミツソ 参八、参 一ベ・パレツト 参 一ベ・ロミツソ 走高 一森永留意 昭和五 参森 相原昭英 参 一藤井 男 一 参 中尊正毅 一〇〇 参 相原昭英 一ノ 四 参 西山鄭郎 九 七 参百米リレー 参 一ベ・ロミツソ 四一 参 一ベ・パレツト 四一 参 一ベ・ロミツソ 参 一ベ・パレツト 参 一ベ・ロミツソ 走巾跳 一森永留意 昭和五 参森 相原昭英 参 一藤井 男 一 参 中尊正毅 一〇〇 参 相原昭英 一ノ 四 参 西山鄭郎 九 七

人炭本忠藏

母病氣至急住所知りたし、本人（忠藏）又は本人の現住所御存知の方は左記に御急報願いたし

伯剌西爾時報社氣付 炭本吉藏

東京海外植民學校々友会員に告ぐ

在伯校友諸兄の懇親を祝し第四回校友会を催します 日時一九五二年八月十日午後二時 場所 聖市ルア・パライゾ一五〇番 五十嵐氏邸 会費五十餘圓 問合せは左記 委員会

R. Galvão Bueno, 977 - Tel. 35-3274 - S. Paulo

沖縄文化救濟協会

左記に依り第六回定期総会を開催し、万端繰合せ多數御出席さるやう御願ます

一、日時 七月廿七日（日）午前九時より

一、会場 新トキワ聖市カンタレイラ街一一六

一、提案 七月二十参日迄に到着するやう繰出下さい

一、懇親会 総会終了後に催す（会費五〇クルゼイロス）

一、一般同胞の傍聴を歓迎致します

一九五二年七月五日

沖縄文化救濟協会

謹告

謹啓 寒冷の候益々御隆盛之段奉賀候

陳者私共此の度慕参を兼ね訪日致す事に相成り本日午後四時コンゴニア空港発一路母國向け出発致候

又其の節は皆々様御多忙中にも不拘ず御見送り被下れ猶且過分なる御餞別を恭ふし難有奉謝謝候

本來なれば一々御礼申上可きが本意なれ共暫乍ら紙上を以つて厚く御礼申上候

猶留守中は何分共宜敷御願申上候

七月六日

國井五郎

全 うら

訪日御挨拶

Electra O MELHOR RELOGIO SUISSO Casa Castro Joalharia Rua 15 de Novembro, 26 São Paulo

寶石商 カーザ カストロ

第一流は三十年以前より日本人諸氏の信用と好評を取いて居ります

A SERVIDORA Rua Dr. Deodato Wertheimer, 10

電氣材料一切 ペンキ、石炭、セメント八瀬戸物類一切

ア・セルビドーラ

ダヤシロ ファウリー

家庭器具、鐵器類製品一切

モヂ市ドトール デオダット街 一〇番

モヂ電話番

RATIO ESPORTE HARA

御婦人 紳士 スパイダの御用は

原源造

C.P. 11017 TEL. 37-1281 (CHAMADA)

AV. MERCURIO 564-1º S. PAULO

Padaria e Fabrica de Biscoitos R. Almirante Barroso, 854

急募 運轉士一名 青少年 一二三名

聖市アルミランテ バローゾ街八五四 アルト・デ バリー 杉野

Instituto Moderno Fundado em 1917 Praça da Sé, 169 Tel. 32-4987

タイプライター並に速記術 安價な月謝で最も効果的に教授致します

ABL ADUBRASIL

タネは ヤマト種苗の「直輸入商」 アド・ブラジル商會

電話 参二一五四〇参

Rua Benjamin de Oliveira 42 Tel. 32-5403 - Cx. Post, 23 S Paulo

A MOGILIA Rua Dr. Deodato Wertheimer, 394

男女子供用飯盛茶碗、スポンヂ・ライア 卸値で取引

ア・モジリア

ウンベルト・アダミ商会

カゼミラ アピアメント直接工場から供給します 聖市ドトール・デオダット街三九四番 オエブス停留場前

社告

右の者今聖市統計料整理の為サントス＝ジュキア全線に直接本社より出張致しましたから参上の節は何分の御配慮御支援の程御願申上げます

伯剌西爾時報社

サントス＝ジュキア線 各位

Dr. Roberto S. Cavallari CIRURGIA-GERAL

内科、外科、婦人科、小児科

ドトール イ・シルビオ・カヴァラリ

診療所マリリア市アベニダ・カーロス・ゴーメス第六一八番電話二二八四

住宅キンゼ・デ・ノヴンブロ街五七一 電話四二一〇

必ず治す

醫藥に効なきも優生者来れ

炎症 心臓 肺 腎臓 膀胱 婦人病 梅毒 淋病 神経痛 リウマチ

元同胞本県議員 御給仕中央醫会評議員 醫会幹事 マリリア市

田上鍼灸院

炭本忠藏

沖縄文化救濟協会

謹告

訪日御挨拶

第一回全伯児童作文募集

主催 全伯教育研究会

後援 全伯青年聯盟 全伯學校協議会

Aramificio Irmãos Branchini Ltda. Loja e Escritorio: Av. Sen. Queiros, 507 (Perto do mercado) Tels.: 32-7984 32-9317 São Paulo

金網類一切の御用命は！

大家畜小家畜牛豚等セル用、養鶏用、養魚用、建築用シャワバ・ブレット及ダヤネーラ用、運動場コート用、籠容器各種強靭なる金網類一切豊富に取そろえてあります

金網類の御用命は當工場ブランチニー製、如何なる型如何なる御注文にも應じます

御買上の有無に拘はらず是非一度御來店御見聞の程を

絶對信用の有る當工場品！

BRANCHINI

ツペリアル農藥品部

IND. QUIMICAS BRASILEIRAS "OUPERIAL" S.A

SECÇÃO AGRÍCOLA

Rua Xavier de Toledo, 14 9.º andar - Fone 34-5161

Caixa Postal, 8112 — São Paulo

OUPERIAL

最良の品質 最大の聲價!!

デルスチロール

鶏、牛馬、豚等其の他総ての家畜家禽に活力を與えるビタミン剤 育雛期に雛を育てるに御使用下さい

スルファット・デ・マンガネース

養鶏に必要な鑛物質を補う

◎詳明書御申越あり次第御送附致します

御問合せは日本文にて結構です

ツペリアル農藥品部

IND. QUIMICAS BRASILEIRAS "OUPERIAL" S.A

SECÇÃO AGRÍCOLA

Rua Xavier de Toledo, 14 9.º andar - Fone 34-5161

Caixa Postal, 8112 — São Paulo

讃 バール ソルベテリア

カフエー、ショップ、その他飲物一切販下盛業中の為譲渡の為合にて譲り度し、價格及支拂條件は面相談に應じます

リンス市銀行街（金國堂上）

バール パウリセイア 郵番三四三 電話一一一〇

日伯合營 中本アキミ

シケイラ カンポス街二三三 電話 三一—四〇二一

最新式洗濯機中型、手廻又は電動、脱水機ダヨウキ

アイロン山本袋美

聖市ブエノ・デ・アンドラデ九七 電話 三八—三六四一

東山銀行

東築設計測量 佐藤事務所

ロンドリーナ市・セルジペ街四一〇

料亭 銀座 ひろみ

ロンドリーナ市

自動車修繕一切 レキルマ部品

内田自動車修繕工場

内田光造

ロンドリーナ市 キンチーノ・ボカユーバ街 郵番 四七五

最新型蒸氣 ペルマネンテ 御用ハ 瀧浪靜 同 マリ子

タキナミ美容院

ロンドリーナ市セルジペ街四一〇二階

ホテル エビス HOTEL EBIS

聖市エスツダンテス街 三四二四〇番 電話三六二七二〇

問題の観点を誤るな

吉村一家集團自殺事件

被害妄想で自殺覺悟が伏因？
警察の不法射撃が直接原因？

秘めゾナ

青天のへきれき!! 事件の發端と經過

吉村氏は五一年度地租を納納して居り敢立のため裁判所に國附され裁判所は書記をして呼出狀を送達せしめたが書記は目的を達せずして歸來その旨を裁判長に報告した裁判長は事情調査方を警察に依頼したが その後その必要なしとして右依頼を取消した しかしながらペレイラ●バレットは警察署長は軍曹以下五名の州警を伴ひ 途中二伯人及び吉村家の一軒隣りなる村上氏を通訳代りに同行し 六月參日午後五時半頃吉村家に到着し

同家を包圍 聲をかけたるところ 裏庭にて夕食準備及びバーニャ取り作業中の家族は直ちに屋内に入り 應答せざるため 警官は威嚇のため一発発砲したところこれをきつかけとして警官隊は同家母屋に對し銃中射撃を加えた 數分後 家の周囲に潜り伺らされた銃隊は母屋の裏口を破壊 屋内に侵入せるところ

吉村事件に関する總領事談

ペレイラ●バレット吉村事件に関しては總領事館としても非常な関心を以て情報の蒐集に当り又現地に館員を派遣して調査せしめた事件の概要は大體に於て既に新聞紙上に発表せられた通りである

表警館領事總

去る七月初旬 龍西縁ペレイラ●バレット郡ベラ●フロレスタに突発した邦人移民史上空前とも云はれる吉村一家九名の集團自殺事件に就いては 既に關係者に亘つて報道した如くであるが 事件の目撃が短へるかと見れば警官の不法射撃によるものとも見られ 重陣も一歩を誤れば更に大事を惹起する恐れあるに鑑み 本社としては調査の推移を靜觀していたのであるがさる八日 總領事館より本社 報を得たので左に発表することにした

吉村事件に関する總領事談

ペレイラ●バレット吉村事件に関しては總領事館としても非常な関心を以て情報の蒐集に当り又現地に館員を派遣して調査せしめた事件の概要は大體に於て既に新聞紙上に発表せられた通りである

重疊する諸問題 外部との交渉を斷つ

悲劇の吉村家事情

（二）吉村家は昭和十六年一月渡伯後間もなく二十アルケールの土地を購入して本移住地に入つたものであるが家長幾治は佐賀縣鹿島學校を卒業 同縣唐に資系関係結婚者として奉職せる経歴を有し生活狀況も中級の情勢から見て中産的裕福であつたと判断される 四八年頃より附近との交際を断ち家の周囲に鐵柵をはり廻らし 更に母屋及作業場の前方には高さ八十センチ程の盛土を築いて居た 昨年半ば頃より耕作を全く中止し 殊に年末頃からは外界との接觸を全く回避し 電話は外出せず生活に必要な作業は夜間密かにして居た模様である 吉村一家がかくの如くの外界と孤立した生活をするに至つた原因については各種の臆測即ち一土地の境界の事で常て争しい争をなし隣隣と氣まずい関係となつた事がある（但其の今の隣隣も平生通り業務を続行した

◆ライト会社側の敗訴に亘る警告にも拘らず市民の自発的節電が行われぬ處から、現在聖市を行われぬ五区域に分割し 毎月二日間の全面的停電を実行する案が検討されている

◆市方は一週間の労働日を五日間に制定し 電力節約を計る案も提出されているが、驚しい生産能力の低下を恐れて、この方は否決された。いづれにせよ、今年度の電力不足は深刻な影響を與へている

◆通産省の岡田參事官事務官記事、去日來伯との便りがあつた、何か貿易決済上の具體的な用務を帶びる人ではないかと関係筋間で注目されている

◆マリリア在住の耕地主乙藤貞盛氏、所用の爲め自家用車で出聖エビスホテルへ止宿、自動車を宿前の一寸下に置いた參十分経の間に盗まれた、早速手配した處翌日ペニャ方面に擦棄てゝあつたが、大して破損もしない爲、苦心慘憺の有様である

◆夫る五日ジュンヂアイ市廣地に埋葬されたマリア●カウキス（五四）の遺體が深夜何者かに発掘され、忌しい凌辱を受けた事件があつた、變態痴漢の所業であることは一目瞭然であるが、犯人逮捕に躍起となつている当局も何部の手掛りがない爲、苦心慘憺の有様である

◆女劇團の伏見姉妹が出國手続が六月ケ敷かつたので期定より遅れたが、今月廿日出発と決定したと本人と関係者から入電したとあるは「俳優六人共各一ケ月參百万圓の收入」の誤りつき訂正す

◆時事問題で聖市監獄に服役中であつた青原昇氏 約満八年でさる七月五日出獄、家族待つ●クルースへ帰つて行つた

◆前々号「巷の穴をのぞく」記事中「俳優六人で時局問題の收監者現在數はベニテンシヤリア十四名、タウバテ四名、デテンソン十二名」総計參十名である

一人又一人と満期や減刑や保釋で出獄して行き時局問題の收監者現在數はベニテンシヤリア十四名、タウバテ四名、デテンソン十二名。総計參十名である

喜ひに湧く

生長の家講師 徳久克巳醫博着伯

既報の人の道教團本部派遣講師として來伯する徳久克巳医博は歐洲経由京路で十日午前一時リオ着二日間リオに滞在 觀光 たい在 觀光 聖市 総会等に臨み十月十五日アルゼンチンに向い 廿一日再度聖市 廿四日まで聖市にたい在 廿五日退伯 米國ハワイ等を巡講しつつ帰國の豫定だという

聖十四日は総領事館 各 日本新聞社その他を訪問 午後七時から新トキヤに開かれる歓迎会に出席 十六日からモジ市を皮き りに中央縁聖に聖市各所 十九日からはオリンピヤ を手始めに聖州各市町 村の講演行脚にのぼり 七、八、九、十月に亘り 講演 役員会 各所視察 総会等に臨み十月十五日 アルゼンチンに向い 廿一日再度聖市 廿四日まで聖市にたい在 廿五日 退伯 米國ハワイ等を巡講しつつ帰國の豫定だという

隣りの人とではない）

二）數年前カマラーデの警察事件あり脅迫を受けこれを恐怖するに至つた事実がある

（一）戰後の在聖邦人間の對立 前衛隊事件の影響等があつて世間との交際を断つに至つたとふのであるが恐らく之等の事情が重なり最後の理由が強く作用して世間との交渉を断つに至つたものかとすい測される

事件の経過及吉村家の事情は概要以上の通りで新聞報道と大差ないが本件に關し特に注意を惹くのは左の講點である

（一）ペレイラ●バレット警察側の包囲発砲が前々より特殊の心理狀態にあつた吉村一家をして死の途を選ばしめたる直接の原因となつたとすい察される

（二）何れの死體にも彈痕なく又検屍の結果による も服毒自殺であることは事実であるが 數分間と思はれる発砲の間に一家九名が同時服毒した事は豫め覺悟ができて居たものと思はれる

（三）ペレイラ●バレット警察側の行動は地租たい納に對する出置としては不可解であるばかりでなく死體の取扱ひ埋葬に若干疑かんの點があつたことを指摘せざるを得ない 但後者の点は警察際による充分の検屍とともに警官是正せられた

四 家の周囲に鐵條柵土手を廻した外、「面会謝絶」の掛札は紐を以て家の内部から上げ下げできる仕掛けになつて居り 各方向に覗き窓を設けて居る 事外部との接觸を極力避けようとしてゐたことが伺はれる 又客年末以來この一家と話しをした日本人も伯國人もならぬ模様である

「有難う御座います」と互いに当宗特別の法悦を述べ交わした 当日の參詣者は三十餘名

下記六項を冷静に見よ！ 事件の注意すべき點

州議會より吉村一家へ 哀悼の辭と墓碑を

田村州議の提案通過

「事は当國官憲に関連することですから慎重な態度を以て臨む積りです」と事件発生以來、只管沈默を守つた田村州議は去る七日、吉村事件を提げて州議会に登壇、克明な情況調査と判断より事件の全貌を開陳、更に警官を大にして

「我等は無法な警官の越權行爲を議会に於て叱こうとするものではない

一警官署長の理不盡行爲は現地は勿論全在伯邦人に大衝動と感慨を感ぜしめた 政府は宜しく思い を茲に致し、在伯民が安らかに生業に従事し得る機保証を與へられ度い 尚、悲惨な吉村一家の爲に州議会の名に於て哀悼の辭を捧げ、墓碑を建設して頂き度い」と提議、満場一致を以て通過 八日の諸伯字紙及官報はこの清風を詳報している

（大）この地方に於ては終戰後遂に一家心中及一家服毒自殺が各一件あつた 中である

島根県宅で 祖先追悼の御講

本門寺立講聖市十一組では御講代りに毎月御講を開き御仰に邁進しつゝあるが本月六日正后ジヤバクワラ区ミシアナ街十二番の島田網彦氏宅に御講を催おし神保師師等のもとに法門拝聴「有難う御座います」と互いに当宗特別の法悦を述べ交わした 当日の參詣者は三十餘名

同胞よ 隣人愛に生きよ

本事件を通して感あり

當局官憲の公正に期待

あたたかい人愛の氣持を以て社会共同生活に於ける友愛と協和に心掛け再びかかる悲劇を繰返さない様注意するとともに故人吉村一家の安らかな冥福を祈りたい

『若き力』競う

熱敢闘の第三回中央 三年連覇 本社優勝盃獲得

ノロ縁チエテ移住地青年勝會では去る六月日九日午前九時から管内ビヨネーロ中央運動場に於て第二回チエテ青年年陸競大会が華々しく催された 來賓 ろく四と云ふ成績をあげ 年年にない大成況を極め 参中井 二水越 二百 一佐藤 二早川 参 一松島 二保田 参久保田 高 一伊澤 二藤岡 参桑本野 デモストラ ソン全伯選手有馬参米二〇 鈴木二、九〇 砲丸 一池上十一米六〇 全チエ 新記ろく 鈴木 参藤邊 走巾 一丹羽 二水越 参中井 鈴木三一 六〇 二ッ都 参夜屋 四百米 一小林 二森 参藤本 八百米 一小林二分一五 鈴参 大会新 二伊澤 参松田 参千米 一根立 二関屋 参本村 五千米 一根立 二佐藤 参伊藤 千五百米 一松田 二草間 参根立 百十米高障碍 一伊木 二久保田 参澁谷 三段跳 一鈴木十二 五 二中井 参新田 走高 一伊木 二桑原 参藤本 鈴槌 一澁邊参六 二八 二ッ上参参 四五 何れもチエテ新記ろく 参森谷 四百リレー 一位ドラード 二第二中央 参イ ム ーマ 千六百リレー 一第二中央 二 ラード 参ベレラ●バレット 斯くて熱戰敢闘の結果一位第二中央時報優勝盃 二位ベ●バレット 参共和 四位ドラード 五位 イユユーマ 大位ピヨネロの順次であつた 年の部 七五米 一大野 二林田 参百米 一川畑 二雑波 参後藤 走巾 一林田 二森 参 ボニータ 四百リレー 一ベレラ 二第二 参バラ●ボ タ 参森 ぼう高 一今井二、六〇 二川畑 参佐藤 千米 一小林 二森 参桑木野 走高 一藤 二板屋 参関屋 一森一〇米二二 二日下 参佐藤 四百リレー 一ベレラ 二第二中央 参バラ● 四位ドラード 五日東 参藤本 八百米 一小林二分一五 鈴参 大会新 二伊澤 参松田 参千米 一根立 二関屋 参本村 五千米 一根立 二佐藤 参伊藤 千五百米 一松田 二草間 参根立 百十米高障碍 一伊木 二久保田 参澁谷 三段跳 一鈴木十二 五 二中井 参新田 走高 一伊木 二桑原 参藤本 鈴槌 一澁邊参六 二八 二ッ上参参 四五 何れもチエテ新記ろく 参森谷 四百リレー 一位ドラード 二第二中央 参イ ム ーマ 千六百リレー 一第二中央 二 ラード 参ベレラ●バレット 斯くて熱戰敢闘の結果一位第二中央時報優勝盃 二位ベ●バレット 参共和 四位ドラード 五位 イユユーマ 大位ピヨネロの順次であつた 年の部 七五米 一大野 二林田 参百米 一川畑 二雑波 参後藤 走巾 一林田 二森 参 ボニータ 四百リレー 一ベレラ 二第二 参バラ●ボ タ 参森 ぼう高 一今井二、六〇 二川畑 参佐藤 千米 一小林 二森 参桑木野 走高 一藤 二板屋 参関屋 一森一〇米二二 二日下 参佐藤 四百リレー 一ベレラ 二第二中央 参バラ● 四位ドラード 五日東

『力』競う

第三回陸競大会 團体得点表

全伯聯ノロ支部

順位					
優勝	青年	リンス	一〇九	少年	一〇二
準二位	ベ●バレット	一〇八	リンス	六	
第三位	プロミツソン	九一	アラサツーバ	二八	
第四位	グワラベス	四	ビラッキ	一四	
第五位	アラサツーバ	二八	ノ●プロミツソン	七	
第六位	グワラサキ	一一	ビラッキ	二二	
第七位	ノ●プロミツソン	八	アラサツーバ	一七	
			グワラベス	八	

順位	女青年			少女	
優勝	プロミツソン	七	リンス	五四	
準二位	ベ●バレット	六二	プロミツソン	五〇	
第三位	リンス	六一	アラサツーバ	二八	
第四位	ビラッキ	二二	ビラッキ	九	
第五位	アラサツーバ	一七			
第六位	グワラベス	八			

優勝チーム受賞

青年	リンス	中外新聞社書籍優勝盃
女青年	プロミツソン	マキナ●ラジオ賞盃
少年	輝号	社盃
少女	昭和新聞社	社盃
	伯剌西爾時報	社盃

盛況に終った 大日方氏新井嬢の審査で 大盛況を極めたモヂ演藝会

本紙既報の中央線青聯及聯合日会主催のモヂ大えん奏大会が去る八日午前九時からシネ●ウルベマに於て盛大に催されたが この日出て審査を依頼してあつた來伯中の俳優一行中大日方氏がえん劇 新井嬢子さんが踊りとそれ〳〵審査を行ひ えん劇書も踊る人も審査で甲乙のない出來栄えであつたといふ 午后十時盛況裡に終つた

詳報は中央線へ後報

夢の しわた

南米の蝶が手に入つた！

御紙記事が手引で よろこぶ高松高校生

香川縣高松市田町參五の高松高校生松永正昭君は蝶類蒐集に趣味をもち多年蒐集した標本を母校に寄贈したりしている特殊な青年であるが 大分以前に本社に書をよせ南米産の蝶類を手に入れたい希望をのべて來たので 当時記事として本紙上に発表した ところ それを読んだ在伯の蝶蒐集家林原氏から遠松永君あてに多數珍奇な南米の蝶を送ろうと の好意ある書簡を入手 よろこんだ松永君から 一この手紙が御社につくころは私も珍らしい南米産の蝶を見ることができそうです 私の夢を実現させて下さつたのは一重に御社の御厚志の賜とふかく感謝いたします」云々と長文の礼狀が届いた

本社参觀

ロンドリーナ市 眞眞塾生60余名

ロンドリーナ市の日眞塾々生並に通学生の有志六十二名が中村通之助長に引率されて去る二日聖市着●洋ホテルに宿泊 ビラチニンガ文化協会員の案内で聖市内の名所旧跡 その他重要施設を見学中であつたが 八日は田村州議の好意で州議会を見学 九日はガゼツタ新聞社を訪問した後本社を訪れた 新印刷中のインクの香も新らしい時報紙を各々手にとり 新聞の出来上つて発そうされるまでの過程を興味ぶかく見学 日下大車輪で製作中の活字鑄造工場の一部を参觀 一同満足して引上げた 同日はサント●アンドレーの日本荘を見物 翌十日リオ觀光のため離聖 十二日リオから戻るとその後の列車でロンドリーナ向け帰聖の途につく豫定になつている

十三日朝の番組

オジラ

…●…ステ ビニエロス音楽愛好者達に依つて誕生した素人音楽研究会のメンバーで

…●…ンデランテ パンデランテス放送局から稻垣生出演 内田浩氏のコンチネンタル●バンドの伴奏にて左の歌君が来る十參日（日）午前七時十五分から四十五分迄 パンデランテス放送局から稻垣生出演 内田浩氏のコンチネンタル●バンドの伴奏にて左の歌君が来る十參日（日）午前七時十五分から四十五分迄

演劇の鎮祭

金と情

聖立第一ケ年を迎えた南米劇場株式会社はいよいよ今月から劇場建設に着手することになり來る廿日左記の場所およびプログラムによつて南米劇場建設地鎮祭を執工式と祝賀会を催すことになり株主初め各方面に招待狀を発した

一 地鎮祭 ボニファシオ

二 神々施行 午後四時から聖市サン●ジョアキン街一二九で

三 祝賀会 午後六時からバルケ ドン●ペードロ二世の樹クラブで

四 試写会 松竹映畫 角兵衛獅子 午後八時から樹クラブで

盛況に終つた

大日方氏新井嬢の審査で 大盛況を極めたモヂ演藝会

本紙既報の中央線青聯及聯合日会主催のモヂ大えん奏大会が去る八日午前九時からシネ●ウルベマに於て盛大に催されたが この日出て審査を依頼してあつた來伯中の俳優一行中大日方氏がえん劇 新井嬢子さんが踊りとそれ〳〵審査を行ひ えん劇書も踊る人も審査で甲乙のない出來栄えであつたといふ 午后十時盛況裡に終つた

詳報は中央線へ後報

この話に過ぎる喜び

民族の血は叫ぶ 意義深き奉仕

バカエンブー 皇軍將兵遺家族 慰問募金運動

男女 年会

聖市中央區バウリスタ線バカエンブー市では同地日伯産振会聯合會橋方治（七十參歳）四山井雄（六十三歳）両氏発起人となり皇軍將兵遺家族慰問金募集」運動の発起書となり運動の共鳴に関する趣意書を作製、バカエンブー市を中心に郡内隣接二十四植民地に呼掛け主催者をバカエンブー男女青年会となし全てを組織せる綜合的強力なる募金運動が展開されているが、この真心ある運動は一般から賛辞を浴び共鳴者が続々参加している

十三日朝の番組

オジラ

…●…ス ビニエロス音楽愛好者達に依つて誕生した素人音楽研究会のメンバーで

…●…ンデランテ パンデランテス放送局から稻垣生出演 内田浩氏のコンチネンタル●バンドの伴奏にて左の歌君

おめでた

アラサツーバ東本願寺住職原中哲無氏長女淳子さんは林義親 國成數替両夫妻の媒酌に依りバ線ジユンケイロポリス町在平間信次郎氏令男實君と芽出度華燭の典をあげ七月四日盛大な披露宴を張つた

×

リオ州イタグワイ駅ビラネマ植民地稲島龍栄氏長男延治君は同地中野一男原紗四郎両夫妻の媒酌で川畑清吉氏長女淳子さんと結婚の式を挙げ引続いて披露の宴を張つた

Redação Administração e Oficina
RUA HELIOTROPOS, 127
CAIXA POSTAL, 3148
SÃO PAULO

NOTICIAS DO BRASIL

FUNDADO EM 1917

ASSINATURA
ANO . . . . .Cr$ 240,00
PUBLICIDADE DE
ACÔRDO COM A TABELA

Diretor Adminis. e Proprietario SEISAKU KUROISHI

Diretor Responsavel SANEMI HARADA

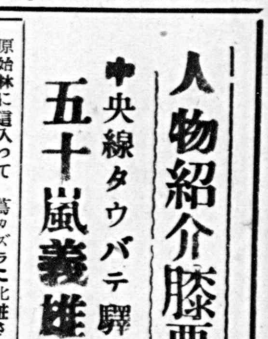
ANO XXXV | SÃO PAULO, Sexta-Feira 11 DE JULHO DE 1952 | N.º 3283

人物紹介膝栗毛

中央線タウバテ驛 五十嵐義雄氏

原始林に這入つて蔦カズラに化粧された巨木や其の枝を縫つて喜々として飛交う美しい鳥を見ると何時も日本莊あたりの手植の草木や籠の鳥を思い出す 人くさい空氣の中で人工的にヒネクリ廻されて育つた植物鳥獸に万金を投ずる人間の淨味に不思議な疑惑が湧いて來る 夢多く得る所の少い人間の惡趣味は健全なる道を教えてくれる大自然の懷に反逆して破壞的な生活に沒頭している 自然に対こうする見方は往々にして人間社会に対しても向けられ氣運に乘じて浮び上つた偽劣な蜜にさえ必要以上の讃合的讃辭を呈する者もあるが 惠ぐまれぬ宿命の中にあつて眞に社会の爲に貢獻する陰の人に対しては冷淡なる態度で接しかえり見ようとはしない場合が多い

本紙が今度人物紹介膝栗毛を書こうというのもこう云う社会相への反撥である 併し全伯的に 水も洩らさぬ紹介陣を張る事は到底不可能なことであるから もしあたり障当記事の欠にふれた人からボツ〳〵発表する者えてある 不完全なものであるが寛大な眼で読んで頂きたい 紹介される人々も風船玉の駄文で麗色されては感惑千萬であろうけれども 「一生懸命にやつている」と云う誠実にめんじて 不滿な點々容赦願いたい なお蓄積にして拙劣し得るに足る奇篤なる人物について通知下さるならば幸甚の至りである 但し推薦投稿文は内容主意は勿論尊重し取扱うが撰当記者が構成脚色する自由をもつことを約束されたい 寫眞は五十嵐氏



クウバテの町には入つて人なつこい顔をした日本人をとらえ「この町の管内で名実共に人望ある方はどなたで」と尋ねるトマテ加藤か安田のオヤジさん 若い所で五十嵐義雄さんかなア……と教えてくれたトマテ加古 安田氏は知らない人は知らないが 隠分と名の賣れた人……土中にダイヤを求める記事の興味は五十嵐ヨツサンに注がれる 眞暗闇の田舍道 自動車にさいなまれつゝ氏の家を叩く 夕闇上りでもあろうか オルの寫卷にくるまつた五十嵐氏 來客と談話の眞最中…

小柄であるが肥滿して姙婦の様なタイコ腹をしている……アノ腹にある脂肪を取れば 隠分澤山のサボソが出るだろう と不都合千万な考えが記者の頭をかすめる でもこんな事は御本人に知れては失禮と 秘密を守つて知らぬ顔の半兵衛……

そうとは知らぬ五十嵐氏南無妙法蓮華経の文字あざやかな大佛壇の前に腰をすえて 隣島縣人特有のふくよかな笑顔でお茶をすゝめてくれる

「貴男は御無心なる本門佛立講信者だそうですが 先祖からのものですかあるいは何か特殊な機会で最近入門されましたか」

「ア、……其の事ですか 先祖から代々家宗ではありません 遂所に大の信者が居り 無理矢理に引ずり込まれた信仰だよ」

と他人的に入門した信者である事をほのめかす 併しドウシテ〳〵万更でもなさそうな顔眼で御本尊をシゲ〳〵と見返る 信仰を持つ人間の圓滿喜悅の顔庭だ……

しばらく対談して居ると途中で吸收して來た豫備知識どおり 卒直竹を割つたような人柄がしのばれる 記事の見た目は 氏は剃刀形の事業家でなくむしろ溫厚な君子で 世話好きの人情家 他人にこうと……と頼まれては 自分が裸に成つてもイヤとは云えない性格 と見た四十二才の若さで 発電を のぐ德望を得て 皆るのも世話好きで律義者のゆへであろう

常に氏の手で 教培される十五 六万本のトマテも氏の篤実にほれてかスタ〳〵と健康に育ち決して氏を裏切らないと云う

何んだね……僕の顔をジロ〳〵見て 何を言き込んで居るのかね……

悪口を言くのならよいが褒めるの丈は止めてくれ……人物紹介なれば僕が良い人を推薦して上げるクウバテには色々な篤志家がゴロ〳〵している 新聞記事たる者が間違つた調査をしては 人に笑われるよ……

実に謙遜これ一途……の表情で手を振り 誰がこうだ と同地名士を褒め立てる 其の態度は自然的でゆかしく 何更に氏の貢獻を賛す

氏の趣味は圍碁と將棋 ジョウガ・ビショに雲猫…… 嬉いなものは丁半バクチと女遊び と聞いて居る

女道樂を知らないそうですが 万更嫌いでも無いでしょう

イヤハヤおそろしい事を聞く人が來たものだ 僕も男だ 嫌いとは云わないよ」……と豪快な笑いに腹をゆすつている

噫 バーニャと石碑がブツ〳〵 記事の腦裡におどる

其の時 其の瞬間……

その点なれば 万更でもありませんよ 私が保証しますよ」……と綺麗な聲態を笑いに満たしつゝ 妻女が横からハンジョウを入れて來た 爆笑は室内をゆすり 家庭圓滿 幽無妙法蓮華経の渦が巻く……夫の良き伴侶として賢夫人のほまれ高い妻女は かたくなつている來客の頬をネグス術もも得ている

四十才にとどかぬ若さで十人半の子供を丸々と育て 夫をして富今今日の地位を築かしめた内助の功 無條件に頭を垂れ尊敬するのはあながち記者のみではあるまい(半人前の子供とは云わずと知れた胎内の子)

信仰的に見た 人間生活の必要條件は」と尋ねると 已れを信じ 他人も信ずる心 人間の温を意識して事業につとめる

菊吟社六月例會

六月十五日 於 飛梅居

兼題 短日 日向ぼこ

バスを待つ列に短き日の終り 秀逸 日向ぼこ頬をなでる雲の影 全

短日の皆れのボンバをまたぎつ來ぬ 全

雲まへの淡い感傷日向ぼこ 全

悔の影そびらにつゞく日向ぼこ 全

馬叱る聲がとかりぬ日短か 全

物忘れよくする妻や日向ぼこ 全

掃き纏められて祖父母の日向ぼこ 全

床上げの日向ぼこりや東ね髪 全

短日やもめ事をもて來し人に 全

短日や田舍郵便遅れがち 全

一人寄り二人寄り來る日向ぼこ 全

短日のマンガの花を見て綻めり 全

短日や濯ぎ了れば陽は眞上 全

席題 冬ざれ 目貼り

校庭の冬ざれ学徒卒業す 平間 帝雪

南天に冬ざるゝ日の当り居り 全

目貼りして貧しさかくす句册 全

冬ざれや鳴かずねぐらに急ぐ鳥 西日 聖雲

使日 岩野 耕香
巌森 櫻林 平間 帝雪
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌
岡崎 賢哲
巌森 櫻林 平間 帝雪
使日 白炊 岩野 耕香 原中 一耕 巌森 櫻林 岡野 無双 平間 帝雪 山中 凡歌

日本鍼灸界の讃辭 無痛無狀比類なき科学性の日本鍼灸最高学府海外支部長 日伯 登錄 免許鍼灸醫 磯谷鍼灸本院 海外唯一鍼灸名家 灸頭鍼療の偉効 効め三倍 マリリア市バエス・レーメ街三三一 郵廟三六八

あきらめに依つて物事を割切らずに 進んで求めて人の道を聞く と答えて 息を入れ

「自分等の持つ信仰は如何なる苦痛も自己の因果律にあてはめず 眞智の人格者 佛の発見に一條の道を求める 例をとると 牛に引かれて善光寺詣り的なものでなしに自動車が自ら譯いて進むお淨土まいりと云う處だよ」云々

はてしない宗教論は続かうとするを コリヤこのまゝに捨て置く時は風船玉徹夜して講習生の浮目を見る かくてはなりじと話を横にひねり込んで來客を飽きさせない笑談に夜を更かす

翌朝氏の運轉する車にゆられて廣大なトマテ畠を見る 一本六 七キログラマの玉を持つ スズナリ トマテに驚嘆を残して 植付け準備中のバタタ畠に足を運ぶ

耕地整理中の七アルケーレスの濕地帶 數十名のカマラータは水を落す爲に溝を堀る者 軽快なる音を立てる耕作用トラクターを運轉する者 大聲で使用人に配置指圖する氏の後姿は 雄々を窟れた士の人 力あふれる拓士の姿 偉大なるかな 南無妙法蓮華経……

社告 藤田勝次

右の者今回聯読料整理の爲直接本社よりバウリスタ本線パレットス方面に出張致しましたから参上の節は何分の御配慮御支援の程御願申上げます

七月十日 伯刺西爾時報社

バウリスタ本線パレットス方面 各位

急募 外交員(壹名)

工場発送係(女の方)

御希望の方は御來談下さい優遇します

外務員の方は保証人がいります

伯刺西爾時報社 營業部

婦人一名入用

働きながら裁縫学校又通学又は勉学希望の婦さん一名お世話いたします

家族同様待遇いたします。申込は左記え

ブラジル時報 黒石社長宅

KUROISHI Caixa Postal, 3148 São Paulo

賣りたし新築家

エスキー にしてテラツソ サーラ 二寢室 コジンニヤ バネイロ及ガラージ 大有り

價格 二二〇、〇〇〇 〇〇クルゼイロス

入金 一二〇 〇〇〇、〇〇クルゼイロス

殘金付御相談に應じます

照会は聖市リベルダーデ街七六 ソブラード アデリーノ 電話 参二六一五四二

又は聖市ルアーダ・グローリア一二二二 木嶋 電話 参二一四〇四五

Casa Nova no Jabaquara

賣家 二百ヨントス アンドラデーナ市 セフラー街六〇九 家主ラビニア市 藤原雅夫

賣 バール カーロ・デ・ブラウ サ フォルデ五一 聖市カンデ街六八二 井原亮

尋人 新川八郎 昭和八年五月着伯 同十一年頃パウルー市に移り 後パラナ アサイ方面に在住 消息知り度し ノロエステ線ラビニア皇道植民地 郵廟一参参 新川実

東洋旅館 サントス市セツテ・デ・セツテンブロ街四八

Sanatorio Dr. SENNE 腦病治療院ドクトール センネ 精神病神經病專門 ドトール ドトール セレンソ センネ ムリロ・センネ マリリア市サン・リオ・パルド街一一五 電話 三二九一

「ペト疫病特効藥」 三共ボルドウー 堅固性破傷風フエネル酸水銀剤

農業機械は 破魔商會

鶴見氏全伯同胞歡迎委員會 會計報告

◎收入ノ部

寄附金額

一金 一五一〇〇〇也 聖市 澤田多作様扱
一金 四〇〇〇〇也 仝 管田維敏様扱
一金 参、六八〇〇〇也 仝 オデオン座 鶴濱当日
一金 参四五〇〇〇也 仝 内村末男同扱
一金 二五一〇〇〇也 仝 小笠原亀五郎同外十参名様
一金 一〇参〇〇〇 サント・アンドレ 淺野繁見同扱
一金 参二一〇〇〇 パルナイーバ 松井留五郎同
渡邊 林同扱
一金 参四六〇〇〇 カショエーラ横山 卓蔵同扱
一金 一、八〇〇、〇〇〇 ボンスセツソ大槻 兵哉同扱
一金 一九二〇、〇〇〇 カーザベルデ阿部 不二哉同
藤井 豊実同扱
一金 一、七九〇、〇〇〇 アルトイピランガ矢野義男同扱
一金 五〇〇〇〇〇 クピライ 松村謙一同扱
一金 九一〇〇〇〇 聖市 仲田同 白石同扱
一金 八〇〇〇、〇〇〇 ピリグイ 加藤 葉作同扱
一金 四七〇、〇〇〇 聖市サン・ベルナルド 前田義則同扱
一金 六二〇、〇〇〇 仝 ジョアノポリス 菅野宗蔵同扱
一金 七参〇〇〇 仝 ピーラゼツリーナ 長嶺由牛同扱
一金 八七〇、〇〇〇 仝 フレグジャード 山崎隆 同扱
一金 一、五五〇〇〇 仝 カンプライ大橋 俊貴同扱
一金 九五〇、〇〇〇 ピンダモニヤンガーバ 有馬 謙正同扱
一金 八一〇、〇〇〇 聖市ジャバクワラ白石同尾崎同扱
一金 参、六参〇、〇〇 ジュ ジャイ 長山 長同
安田 强一同扱
一金 五七二、〇〇〇 サント・アマーロ 富塚 博同扱
一金 五〇〇〇、〇〇〇 レヂストロ 渡邊 理同扱
一金 五〇〇〇、〇〇〇 アダマンチーナ 歡迎委員会
一金 四八〇〇〇 アラサツーバ 内村 三平同
小方金之助同扱
一金 一〇、〇〇〇〇〇 アーマツシヤード 山下農事同
田中敏馬同扱
一金 八〇〇〇、〇〇〇 リンス 歡迎委員会
一金 参〇〇〇〇〇 ペンナポリス 同
一金 八〇〇〇、〇〇〇 トツパン 同扱
一金 五〇〇〇〇〇 バストス 同扱
一金 一〇〇〇〇、〇〇〇 サ・マリアナ(パラナ)同扱
一金 一〇〇〇〇〇 マリリア 同扱
一金 五五〇〇〇 マウア 本間 健次同扱
一金 参〇〇〇、〇〇〇 聖市 サクラ・クラブ同
一金 一参〇〇〇〇 仝 栗津 金六同
合計 一参一、七二二、〇〇〇
一金 二〇参五〇〇
一金 八八〇、〇〇〇
別途收入(各地ニテ)
歡迎茶会費剩餘金
計 二、九一五、〇〇〇
總收入金 一参四六参七〇〇

◎支出ノ部

金額 摘要

一金 二参六七〇〇 歡迎準備相談会費
一金 二一六一、〇〇〇 市内外交連絡費
一金 二七四九四六〇 地方外交連絡費
一金 二五七九九〇〇 國内通信費
一金 一二一六、〇〇〇 國外通信費
一金 七九七四〇〇〇 寄附帳並帳簿購買費
一金 一九六〇五〇〇 會用紙類購買費
一金 一七、五一五〇〇 廣告費
一金 二二六九、〇〇〇 印刷、印紙費
一金 六、〇〇〇、二〇〇 リオ宿泊費 其他
一金 九〇五一、〇〇〇 リオ乾パン歡迎費
一金 五四五〇〇〇 聖市宿泊歡迎費
一金 一二〇九参九〇〇 聖市歡演会々場費
一金 一四、五〇〇〇〇 地方講演費(往復機代其ノ他)
一金 一八七五〇〇〇 鶴見氏講演謝物費
二五参〇〇〇 人件費
一金 参〇〇〇、〇〇〇 消耗品費
一金 七一、五〇〇 其ノ他雜費
一金 参〇〇〇、〇〇〇 サクラ・クラブ借用費
總支出金合計 一参四六参七〇〇 以上
昭和二十七年七月七日

會計 小久保米次郎

鶴見氏全伯同胞歡迎会 諸賢 栗津金六

餘りにも有名なる大著述家として大雄辯家たる鶴見祐輔先生御來伯に際して眞に在伯同胞の大同團結と大和民族の世界進飛を目指金願する義人同志諸君の其大なる御賛同と御援助に依り去る五月二十九日夜聖市オデオン座に於ける在伯同胞有史以來且て體驗したる事なき無慮四千の聽衆を一堂に寧せる空前の大講演会を初めとし先生御巡遊各地に於ても非常なる好評を勝げられ吾等の前途に輝かしき希望を見出し愛土水住の決心を固め得たる事は吾等と共に國に喜びとする處であります 而る上は今後益々專心活躍する事に於てのみ鶴見先生の御教訓に添ふべき事を痛感いたします 之れも一重に一般各位特に各地方歡迎委員諸員の御援助と御協力の賜と茲に改めて謹謝の意を表す次第であります 左に歡迎事業に関する会計を明かにいたし一般諸賢に御報告申上げます

尚各種関係書類は全部日伯産業振興会本部に保管してあります故御希ぼうの方は何時でも御覧下さい

追伸 重て皆様の御賛同を得て今日迄活動して参りました鶴見先生全伯同胞歡迎委員会は此の際一應解散いたす事に決定いたしました故此の機に臨んで右御通知申上げます

昭和二十七年 七月参日

鶴見先生全伯同胞歡迎会 委員長 栗津金六

鶴見氏全伯同胞歡迎委員會 會計報告

◎收入ノ部

寄附金額

一金 一五一〇〇〇也 聖市 澤田多作様扱
一金 四〇〇〇〇也 仝 管田維敏様扱
一金 参、六八〇〇〇也 仝 オデオン座 鶴濱当日
一金 参四五〇〇〇也 仝 内村末男同扱
一金 二五一〇〇〇也 仝 小笠原亀五郎同外十参名様
一金 一〇参〇〇〇 サント・アンドレ 淺野繁見同扱
一金 参二一〇〇〇 パルナイーバ 松井留五郎同
渡邊 林同扱
一金 参四六〇〇〇 カショエーラ横山 卓蔵同扱
一金 一、八〇〇、〇〇〇 ボンスセツソ大槻 兵哉同扱
一金 一九二〇、〇〇〇 カーザベルデ阿部 不二哉同
藤井 豊実同扱
一金 一、七九〇、〇〇〇 アルトイピランガ矢野義男同扱
一金 五〇〇〇〇〇 クピライ 松村謙一同扱
一金 九一〇〇〇〇 聖市 仲田同 白石同扱
一金 八〇〇〇、〇〇〇 ピリグイ 加藤 葉作同扱
一金 四七〇、〇〇〇 聖市サン・ベルナルド 前田義則同扱
一金 六二〇、〇〇〇 仝 ジョアノポリス 菅野宗蔵同扱
一金 七参〇〇〇 仝 ピーラゼツリーナ 長嶺由牛同扱
一金 八七〇、〇〇〇 仝 フレグジャード 山崎隆 同扱
一金 一、五五〇〇〇 仝 カンプライ大橋 俊貴同扱
一金 九五〇、〇〇〇 ピンダモニヤンガーバ 有馬 謙正同扱
一金 八一〇、〇〇〇 聖市ジャバクワラ白石同尾崎同扱
一金 参、六参〇、〇〇 ジュ ジャイ 長山 長同
安田 强一同扱
一金 五七二、〇〇〇 サント・アマーロ 富塚 博同扱
一金 五〇〇〇、〇〇〇 レヂストロ 渡邊 理同扱
一金 五〇〇〇、〇〇〇 アダマンチーナ 歡迎委員会
一金 四八〇〇〇 アラサツーバ 内村 三平同
小方金之助同扱
一金 一〇、〇〇〇〇〇 アーマツシヤード 山下農事同
田中敏馬同扱
一金 八〇〇〇、〇〇〇 リンス 歡迎委員会
一金 参〇〇〇〇〇 ペンナポリス 同
一金 八〇〇〇、〇〇〇 トツパン 同扱
一金 五〇〇〇〇〇 バストス 同扱
一金 一〇〇〇〇、〇〇〇 サ・マリアナ(パラナ)同扱
一金 一〇〇〇〇〇 マリリア 同扱
一金 五五〇〇〇 マウア 本間 健次同扱
一金 参〇〇〇、〇〇〇 聖市 サクラ・クラブ同
一金 一参〇〇〇〇 仝 栗津 金六同
合計 一参一、七二二、〇〇〇
一金 二〇参五〇〇
一金 八八〇、〇〇〇
別途收入(各地ニテ)
歡迎茶会費剩餘金
計 二、九一五、〇〇〇
總收入金 一参四六参七〇〇

◎支出ノ部

金額 摘要

一金 二参六七〇〇 歡迎準備相談会費
一金 二一六一、〇〇〇 市内外交連絡費
一金 二七四九四六〇 地方外交連絡費
一金 二五七九九〇〇 國内通信費
一金 一二一六、〇〇〇 國外通信費
一金 七九七四〇〇〇 寄附帳並帳簿購買費
一金 一九六〇五〇〇 會用紙類購買費
一金 一七、五一五〇〇 廣告費
一金 二二六九、〇〇〇 印刷、印紙費
一金 六、〇〇〇、二〇〇 リオ宿泊費 其他
一金 九〇五一、〇〇〇 リオ乾パン歡迎費
一金 五四五〇〇〇 聖市宿泊歡迎費
一金 一二〇九参九〇〇 聖市歡演会々場費
一金 一四、五〇〇〇〇 地方講演費(往復機代其ノ他)
一金 一八七五〇〇〇 鶴見氏講演謝物費
二五参〇〇〇 人件費
一金 参〇〇〇、〇〇〇 消耗品費
一金 七一、五〇〇 其ノ他雜費
一金 参〇〇〇、〇〇〇 サクラ・クラブ借用費
總支出金合計 一参四六参七〇〇 以上
昭和二十七年七月七日

會計 小久保米次郎

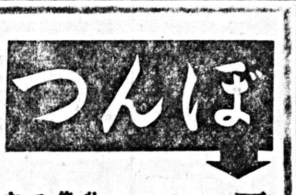
鶴見氏全伯同胞歡迎会

一、期日 七月二十日正午
一、場所 日之出倶樂部 聖市タバチ ゲーラ街七九 電話 参五一参八四参
一、会費 一人百クルゼイロス

麻雀大會

主催 聖市麻雀同好会
後援 日之出倶樂部

一、申込場所 日之出倶樂部
一、申込期日 七月十七日迄
一、大会当日定刻マデニ出席ナキトキハ棄權ト見做シ進行シ会費ハ返還セズ
一、賞品多數 四十八名マデ受付ケマス



耳の遠い方に福音!

强力新補聽器 九五二號入荷

此度今までのものより數倍强力なる補聽器テレクス九五二號が入荷しました 國際は强度に耳の遠い方々のために特に考案されたもので今迄になかつた最强力効果の補聽器であります

日本文の説明書を無料にてお送り致します この廣告文を信封入の上御申込下さい (N)

テレクス會

CENTRO AUDITIVO TELEX S.A.

Rua 24 de Maio, 250 — 12.º andar
Fone: 36-1655 — São Paulo

ゴンデ ド・ピニヤール街六四

皆樣の娯樂部

産婦人科、外科專門 小見科・內科 (痔注射治療)

ドットール エ・サンダーナ デ・アルメイダ

リンス、リオ・ブランコ街五五一 電話六七

日本人通譯が居り夜間も受付け親切に御世話致す

死亡通知

拓一儀永々聖市サンパウロ病院にて療養中の處去る六月廿日午後七時ついに永眠致しましたビラフオルモーザ墓地に埋葬致した事を生前故人が御厚誼を賜りました方々に謹んで御連絡及び御禮申上ます

一九五二

喪主父 山下治作
母 キリ子
妻 七四
妹 ウエカ
婿 納誠義
上光枝
長女 山下半二
弟 こん
長男 坂野幸太郎
親族代表 田代栄三
親友代表

死亡通知

謹に会葬御礼申上ます

喪 ベ儀永い間の病氣の處六月二十四日午前十二時永眠致し翌二十五日午前十二十分自宅出棺トツパン共同墓地に埋葬致しました 茲に生前御厚誼を賜りし皆様に御通知申上げます

尚遺葬の際は御多忙中にも拘らず御遠路御会葬下され且つ又花輪及び多大な御香料を辱ふし有難く厚く御禮申上げます

実は一々参上御禮申上ぐべき處各位ながら紙上で御禮申上げます

昭和二十七年六月二十六日

喪主 大城儀吉
妻 大城満松
親戚代表 大城静
友人代表 安里菊江
仝 永盛
仝 波久地多樂江
仝 島袋完忠

死亡通知

謹に会葬御礼申上ます

喪 ベ儀永い間の病氣の處六月二十四日午前十二時永眠致し翌二十五日午前十二十分自宅出棺トツパン共同墓地に埋葬致しました 茲に生前御厚誼を賜りし皆様に御通知申上げます

尚遺葬の際は御多忙中にも拘らず御遠路御会葬下され且つ又花輪及び多大な御香料を辱ふし有難く厚く御禮申上げます

実は一々参上御禮申上ぐべき處各位ながら紙上で御禮申上げます

昭和二十七年六月二十六日

喪主 大城儀吉
妻 大城満松
親戚代表 大城静
友人代表 安里菊江
仝 永盛
仝 波久地多樂江
仝 島袋完忠